

修徳

題字：伊藤博文

発行所 修徳自治連合会
 広報委員会
 修徳社会福祉協議会
 発行責任者 篠原 寛
 編集責任者 多田 周 党
 製作 メビウス
 印刷 光洋印刷(株)

臨機応変の対処

しかし、連絡は密に

自主防災会



10月22日快晴。午前9時丁度「震度7の地震発生」との想定で、本年度の学区民避難訓練は開始されました。各町防災部長の誘導で、第1避難場所である元修徳校校庭へ。速い町、遅い町様々有って当然。集結完了迄は17分39秒でした。

下京区長の挨拶の後、「火の手が迫り。これも危ない」と云うことで醒泉小学校へ。狭い万寿寺通りを西へ約500メートルの移動に、12分かかりました。

ここで、下京消防団長・下京消防署長の講評の後、現地解散しました。

避難訓練は、敏捷もさることながら、安全こそ第一。そのためには、防災部長を

はじめ近所の各人が、平日頃から一人暮らしの方・高齢者・身体障害者などの状況把握をすることが、最重要だと思います。

また、今回は、下京消防署指定の避難ルートである元修徳校・醒泉校・西本願寺・梅小路広域避難場所の第1・第2段階を実施したのですが、狭い道路が通行

良き夏の思い出づくり

少年補導委員会

少年補導委員会・学生班・母親クラブ主催による「おいでやす・修徳夏祭り」が、8月26日(土)午後4時より、元修徳校グラウンドで開催されました。

幼児から高齢者と幅広く学区民の皆様とのふれあいの場に加えて、特に暑かった今年の過ぎ行く夏の思い出づくりに役立てばと、関係者夫々に、連日36度の猛暑のなか、企画会議・交渉・模擬券販売・会場準備・運営・後始末と頑張っていました。

初めての計画ではありましたが、この協力は、参加者520名を超える強烈な夏のイベントを盛り上げてく



子供たちの歓声が溢れていました。

「ヨーヨー釣り」「輪投げ」「ラムネ早飲み競争」「ビンゴゲーム」と繰り広げられる催しに、会場の興奮度はいよいよ高まって行きます。

学区民の皆様からご提供頂きました「子供バザー」もなかなかの好評で完売。模擬店は「冷やしうどん」「焼きそば」「かき氷」「フラン

すつかり日も落ちた特設ステージでは、今回の最大イベントの「壬生六斎念仏踊り」が、懐かしい独特の鉦や太鼓の音に誘われて始まりました。そして、熱のこもったその演技に、会場は一点に集中魅了され、学区民皆様の無病息災の願いの中、全ての行事は無事終了致しました。

「来年も是非とのお声を耳にして、やってよかったです」と思っている、この催しを通して、青少年の非行防止と健全育成に、微力ながら役立ったことを、ご参加くださった皆様とお世話いただいた方々に、心から御礼申し上げます。(平井)

表彰

おめでとうございます

- 7・10 10 * 体育活動推進 (体振)
 - 下京区長表彰
 - 吉原 俊明 (高砂)
 - 樋口 早苗 (材木)
 - 7・10 15 (自連)
 - * 地域環境づくり活動 市長表彰
 - 平井 常夫 (高砂)
 - 松本 祥男 (大堀)
 - 松田まつ子 (月見)
- 7・11 22 * 社会福祉活動 下京区
 - 社会福祉協議会長表彰
 - 西村 佳子 (中野之)
 - 秋保 茂野 (大江)

スポーツ

大会・試合・参加 春から秋へ 体育振興会

- 6・25 下京バレー祭
 - 修徳チームも参加しました。出場メンバーは次のとおりでした。
 - (亀) (江) (深) (月) (江) (布) (亀)
 - ※ 優勝：江 2位：下 3位：徳 4位：万
- 10・10 学区民大運動会
 - 8日の予定でしたが、あいにくの雨のため、大事をとって延ばし、お蔭で当日は天気にも恵まれ、老いも若きも一つの素晴らしい日となりました。

福祉活動記録より

社会福祉協議会

昨年引き続き募集していた「社会福祉法人下京区社会福祉協議会・平成7年度賛助会員」は、皆様のご理解とご協力により、法人・個人共に目標達成することができました。有難うございました。

☆ 下京区恒例の「朝の散歩会」(9月15日)は、今年はいくの雨天とはなりませんが、それでも10名の熱心で元気に参加者がありました。下京区全体でも300名と淋しいことでした。

満70歳(大正14年8月31日生日)以上の方28名に、敬老の日のお祝いとして、今年「ガーベラ」を、ご夫婦健在の50組には「アザレア」を、各町女性会委員の皆様のご協力で、お届け

「シルバー交通教室」を、9月15日の敬老の日に、交

活動日記

- 7月
 - 1・社明運動街頭啓発 於、ポルタ (司)
 - 3・社明運動街頭啓発 於、四河原町 (司)
 - 9・町内対抗ソフト (体)
 - 12・定例役員会 (補)
 - 14・シンナー吸引者出沒対策の広報ビラ配布(補)
 - 18・委員、母親クラブ、各町代表者会議 (補)
 - 20・8/31・夜間パト(補)
 - 29・学生班会議 (補)
 - 30・臨時役員会 (補)
 - 8月
 - 15・10・ラジオ体操の会 (体・補)
- 8月
 - 8・理事会 (連)
 - 21・定例役員会 (補)
 - 30・防災研修会 (防)
- 9月
 - 8・役員会 (窓)
 - 11・第10回ふれあい広場実行検討会 (広)
 - 13・定例役員会 (補)
 - 22・訓練打合せ会 (防)
 - 28・更保婦研究協議会(司)
- 10月
 - 4・理事会 (連)
 - 6・愛のチャリティーコンサート (司)
 - 11・定例役員会 (補)
 - 16・第10回ふれあい広場打合せ会 (広)

ミリオン定期積金で 計画的な財産づくり

●プランに合わせて今すぐスタート!!
 ●目標設定は1年、2年、3年、4年、5年の5コース。

京都みやこ信用金庫

五条支店 〒600 京都市下京区五条通り烏丸西入ル
 ☎ 075 (351) 2345 FAX 075 (343) 2798

豊かな暮らしのおてつだい

ちよっおやに...いきいきライフ

リフォームローン

■詳しくは本・支店の窓口へ。

ご支店の情報

中 信 五条支店
 五条通西河原角 ☎(351)2951
 CHUSHIN

【H7修徳便覧訂正】

便覧中のP4「下京区明るい選挙推進協議会」の推進員は、次のように変更されています。(選管委) 謹んで訂正させていただきます。

役名	氏名	町名	電話	備考
推進員	松本泰彦	大堀	351-1979	
	福井祥恵	弁財天	351-3138	

表紙裏「下京福祉事務所」の電話番号は、361-9471→371-7101です。大変ご迷惑をおかけ致し、すみませんでした。

恒例の修徳ふれあい広場、
平成8年1月15日(祝)に
実施します

今回は第10回の節目の年、種々趣向を凝らし、会場風景も思い切った大変化。模擬店は3点セット十豚汁十フラン克福ルト。はたまた、建都千二百年を記念して創設された府警騎馬隊も参加して、皆さんと交流を。

特に、例年好評のバザーを、10周年記念にふさわしく致したく、皆様方の物品供出のご協力、今よりよろしくお願ひ申し上げます。

かくて、「みんなで築こう楽しい修徳」のスローガン実現に参加。

～あなたが つくる 修徳ふれあい広場 です～

手づくり敬老会

心温まるひと時の演出

＝女性会＝

舞でした。一方、会場内には作品コーナーを設け、皆様の日頃の成果を並べましたが、感性あふれる数々の作品は、会場に華を咲かせたようでした。

休憩の後は、女性会の爽やかな合唱、風格のある舞踊「男舞扇」、女性会6名によるダンス「輝いて」が演じられました。

最後に、昔懐かしい「ローレライ」「青い山脈」を全員で歌い、「今日の日はさようなら」で締めくくり、松田会長から贈られたお品を戴いて解散となりました。

ほんの一時ではありましたが、地域の高齢者と互いに楽しく和やかに、親睦を深められたことの意義を噛みしめると共に、是非来年も健康で、一人でも多くの参加の有ることを願ひました。(広瀬)

町内だより

雨も晴れにする

和歌山レクリエーション

下町 荻

「松原京極」で知られていますが、荻下町は、大変まとまりが良いことでも、有名ではないかと自負致しております。

その一つ、町を挙げてのレクリエーションが、今年も賑やかに行われました。

平成7年6月4日(日)、午前8時(記録のため、敢えて正確に)、荻下の団結そのままだに、若者男女50名を乗せた貸し切りバスは、五条新町を一路和歌山に向かっ出て出立しました。降り続く小雨も何のその、きつと天も我等に味方するものと、信じての決行でした。

目的地、和歌山マリーナシティーの「ポルトヨーロッパ」は、その名の通り全てヨーロッパ調にて、折から雲が切れて覗く強い太陽の演出も加わり、まるで外国に来ているようでした。特に、外人さんによる大道芸には、珍しさもあり感心しました。

「黒潮市場」での新鮮な魚介類の買い物、活きが良い具が大きいお寿司に舌づつみを打ち、NHKのドラマでお馴染みの「吉宗展」で少しばかり歴史学者になり等、十分に堪能した後、今度は通人に、とばかりに「中野酒造」の見学となりました。

お酒造りの見学より「本音はこれなり」とお酒の試飲に大童の人。特に美しいお庭の鑑賞に浸る人。雨上

歴史を訪ねて!!

心豊かな一日レク

中野之町

わが町恒例の親睦レクリエーションは、去る5月28日(日)、貸切りバスで五条通りを東へと出発しました。

行き先は近江八幡。すっかり名物になった「水郷めぐり」。織田信長の安土城址に関する「安土考古博物館」見学。お昼は「むらくも茶寮」の懐石料理。季節の味を堪能しての一服は、程よい疲れを癒す絶好の場でした。

午後は、ケーブルで八幡山の「村雲御所参詣」。ここ瑞龍寺門跡十三世・小笠原日鳳尼公は、京都新聞夕刊に連載されていた「たどり来し道」の主人公。宝塚歌劇から新派俳優として活躍した桜 緋紗子さんです。

標高285メートルの山頂からの眺望は、「素晴らしい」の一声に尽きます。眼前に広々と水を湛える琵琶湖のすぐ左に、俵 藤太のムカデ退治で有名な、美しい姿の近江富士(三上山)。その少し右向こうには、優美な比叡の山並み。更に右正面に、湖との配置も良い比良の山容。そして、お椀を伏せたような竹生島がその右に。遥か北東には、薬草で有名な伊吹の山塊が、こ

設置されました。江戸時代は現稲荷社と隣ビルと成徳中学校グラウンドは、亀山藩(現在の亀岡)松平紀伊守の京屋敷がありましたが、そこにお祀りされていた「白瀧大明神」と「花月大明神」を今も中野之町がお守りしています。境内には、旧亀山藩士有志の記念碑も建っています。

これら諸施設が老朽化してきたため、改修の話が4年前から計画されていましたが、隣のマンション建設などで、延期されてきました。

今回やっとな願ひが叶い、「本殿屋根葺替」「朱鳥居一基」「稲荷額新設」「参道及び境内の整備」「手洗い舎改修」がなされ、お社は一新されました。

10月6日には、五条天神宮宮司のもと、改修竣工鎮座祭が盛大に行われました。(近森)

わが町の
おいなりさん
(亀山稲荷社)
すっかり面目一新



▲石碑の除幕

面目一新のお社

中野之町北側中央にある「亀山稲荷社」が改修され、同時に「丹波国亀山藩京屋敷跡」の石碑の除幕が新しくなりました。

私が今迄知っていた「北村季吟」という方は松尾芭蕉の俳諧の先生であつたといふことと、六十歳頃から数年間この神社の祠官(宮司)をされていたといふこと位でした。芭蕉が俳人として有名になり、その後で先生が脚光を浴びたような感じで考えていました。しかし野洲町では地元出身の医師俳人歌人として、又古典文学の注釈書を著わした国文学者として誇りにされていることが窺われます。

近頃の神社に、このように田小川町に移られました。国文学者として源氏物語抄や枕草子抄・徒然草抄など多くの抄(注釈書)を出版され、江戸時代(当時將軍綱吉)では文学を広める上で貴重な存在であつたようです。

今回の特別展には、新玉津鳴神社からも季吟が書いた「新玉津鳴記」や「道のさかえ」など多くの遺品が出品されています。

常々何気なく通っている近くの神社に、このように多くの資料が大切に保管されていることに驚いていました。十一月二十三日迄銅鐸博物館で開催されています。皆さんも一度訪ねられたらどうでしょうか。

又新玉津鳴神社に於いても、これらの資料を近所の人達に見て頂く催しをして頂ければ有り難いことですね。(酒井)

「北村季吟」先生

「こんなご縁がありました。」

御供石町

町には歴史があり、いろいろと関わっていくことは興味を懐かせるものであります。町中を歩いていてよく見る碑にも、なんとなく見ているはなかなかその当時の状況や時代を想像できませんが、違った場所でも同じような名前に出会わずと急に興味が湧いてくるものです。

先日、滋賀県野洲町の銅鐸博物館の前を車で通つていまして、野洲町町制四十年記念特別展「北村季吟」と書いた大きな看板が立ててあり、何か懐かしい感じがしました。

御存じの方もおいでかと思いますが、松原通りにある新玉津鳴神社の入口に、新村出先生筆の「北村季吟先生遺蹟」という碑が向かって左に建っています。

旧北村(現大字北)の祇王小学校には季吟の画像や少年像も建立され、又多くの資料も残されています。

昭和三十年には北村季吟顕彰会もでき、季吟文庫も設立され資料の収集もされているそうです。

京都の粟田口には永く住んでおられたようですが、新玉津鳴神社には七回程と短く、六十七歳の頃江戸神



▲北村季吟画像(季吟文庫)

人事往来

(順不同・敬称略)

お元気で

吉田美知彦(御供石)

お幸せに

小野 徹(大江)

お悔み申します

尾崎光三郎(月見)

北林 テル(荻下)

綾 フク(深草)

林 キク(布屋)

増田 昌彦(布屋)

河内 章(大江)

俳句

大文字隠す御苑の松一本
片陰の絶えて売地の文字赤し
数珠廻し皺の手太い手紅葉の手
陶器市我家の料理数想い

(内田 保)

編集後記

いつも乍らのご協力。感謝々々で嬉しい悲鳴。

前号記載漏れの体振と数下・中野之の町報告 時期遅れの感、大。多謝。

便覧訂正。これも陳謝。